

第22号様式

令和7年4月30日

(あて先) 浜松市長 中野 祐介 様

所 在 地 浜松市中央区丸塚町169

団 体 名 株式会社 ヤタロー

代表者氏名 代表取締役 中村伸宏

浜松市ふれあい交流センター浜北及び浜松市浜北社会福祉会館 施設指定管理者事業報告書

地方自治法第244条の2第7項及び浜松市指定管理者による公の施設の管理に関する条例第9条の規定により、次のとおり令和6年度事業を完了したので報告します。

(期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(1) 管理の実施状況及び利用状況

<維持管理業務の状況>

業 務 分 類	実施体制	内 容	備 考

<施設の利用状況>

※別紙1(1)参照

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホール													
会議室													
集会室													
計													

※記入条件：個人利用・団体利用重複あり

(2) 使用料又は利用料金の収入実績 別紙1(2) 参照

(単位: 円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホール													
会議室													
集会室													

<計画値との比較>

項 目	内 訳	実績 (A)	計画 (B)	差 (A-B)	備 考
ふれあい交流 センター	利用人数	44,593			
社会福祉会館		3,374			
合計		47,967			

(3) 管理に係る経費の収支状況

※第5-2号様式 参照

(4) 自主事業の実施状況

<自主事業実績> 別紙⑤講座・イベント一覧表 参照

開催教室・ イベント名	実施体制	開催時間	参加 者数	内 容	備 考

(5) 利用者アンケートの概要及び利用者からの苦情、意見等

別紙2(1) 市民への約束アンケート・別紙2(2) 講座参加者アンケート 参照

<利用者アンケートの概要>

実 施 期 間		実 施 方 法	集 計 数
1	6年4月1日～7年3月31日	ご意見箱設置	0枚
2	各種講座実施日	講座アンケート	71枚
3	6年11月1日～6年11月30日	浜松市「市民への約束」アンケート	10枚

<利用者からの苦情、意見等>

実施回	主な苦情、意見等	改善策等
市民アンケート		
市民アンケート		

<施設>

4

<第Ⅰ種備品>

種 類	損傷、減耗、不具合の状況	備 考

<第Ⅱ種備品>

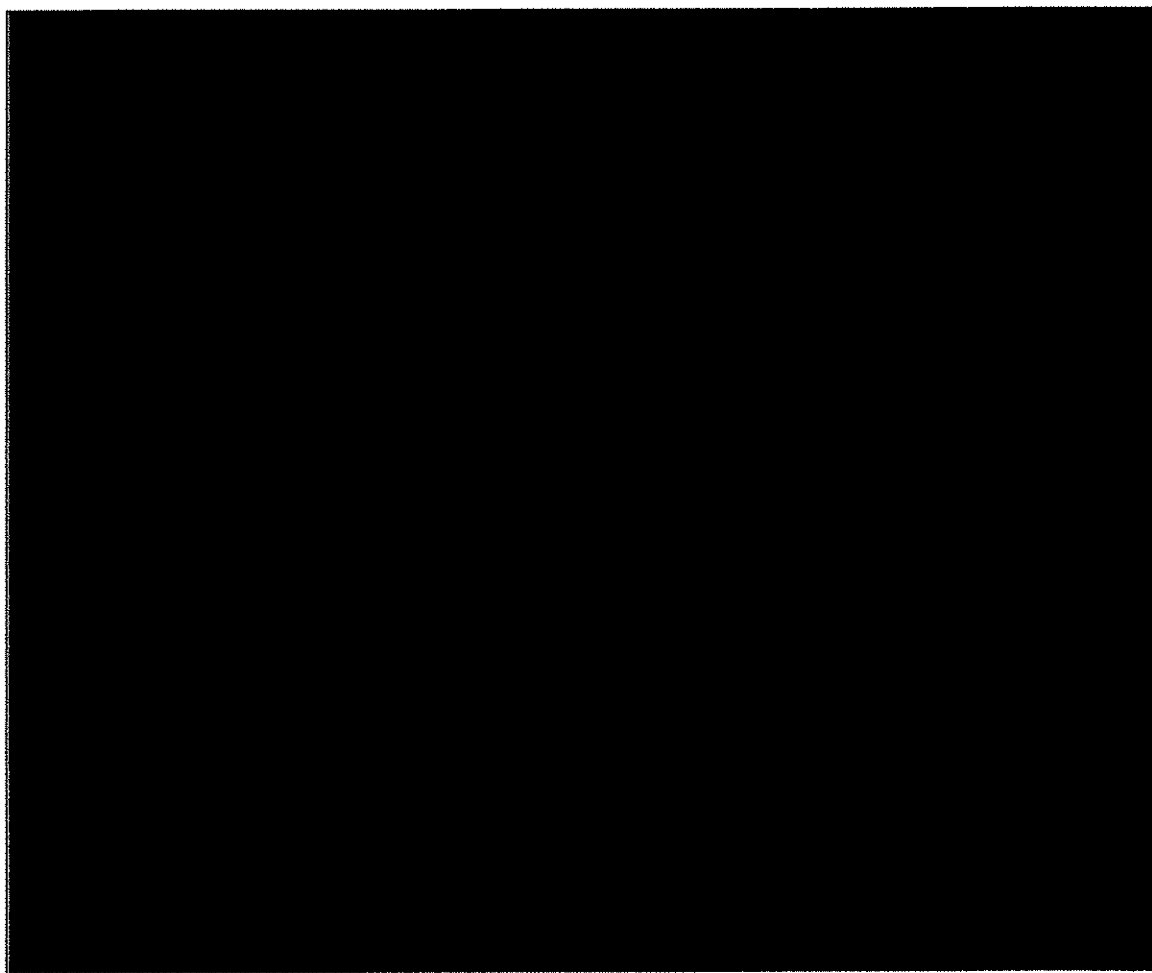
種 類	損傷、減耗、不具合の状況	備 考

(7) 事後評価での指摘及び意見に対する対応状況（立入調査、監査の指摘及び意見を含む）

(8) その他指定管理者との協定書で定める管理の状況を把握するために必要な事項

[illegible]

(9) 指定管理者による自己評価

A large rectangular area that has been completely redacted with black ink, covering the entire content of item (9).

(10) 労働関係法令について

労働関係法令に基づき、適正に業務を履行しました。(第 23 号様式参照)

(11) 施設運営に関する意見・要望について

A large rectangular area that has been completely redacted with black ink, covering the entire content of item (11).

(税込、単位:円)

支出等の部			(税込、単位：円)			
科目	細目	消費税取引区分	予算額	決算額	増減額	説明
人件費 ※4						
	給与・賃金	不課税				
	社会保険料	不課税				
	通勤手当	課税				
	健康診断費	課税				
	退職給付引当金繰入額	不課税				
管理費						
	光熱水費 ※5					
	電気料金	課税				
	水道料金	課税				
	ガス料金	課税				
	重油料	課税				
	灯油料	課税				
	需用費					
	消耗品	課税				
	原材料費	課税				
	ガソリン代	課税				
	印刷製本費	課税				
	修繕費					
	修繕費	課税				
	役務費					
	電話料	課税				
	WEB通信費	課税				
	クリーニング	課税				
	広告料	課税				
	保険料	非課税				
	その他	課税				
	委託費					
	外部委託費	課税				
	設備保全費					
	空調設備保守	課税				
	消防設備保守	課税				
	電気設備保守	課税				
	浄化槽設備保守	課税				
	使用料及び賃借料					
	下水道使用料	課税				
	NHK等放送受信料	課税				

科目	細目	消費税 取引区分	予算額	決算額	増減額	説明
	備品購入費	課税				
	その他	課税				
	事務費					
	旅費	課税				
	消耗品費	課税				
	印刷製本費	課税				
	使用料及び賃借料	課税				
	郵便料	課税				
	事業費					
	報償費	課税				
	消耗品費	課税				
	印刷製本費	課税				
	使用料及び賃借料	課税				
	保険料	非課税				
	広告料	課税				
	郵便料	課税				
	新聞図書費	課税				
	その他支出					
	支払手数料	課税				
	消費税納付額相当分ほか					
	消費税納付額相当分 ※6	—				【自動計算】
	印紙税	—				
	自動車税	—				
					0	
	指定管理者納付金		0	0	0	
	納付金	課税			0	
					0	
	一般管理費等 ※7					【自動計算】
	支出等小計 (a)					
	自主事業への繰出金相当額 (b)					
	支出等合計 (a)+(b)					
	(仮払消費税額計算)					※消費税納付額相当分計算用

(税込、単位:円)

(税込、単位:円)

支出等の部 (税込、単位:円)

＜注意事項＞	
※1	自主事業の件費は、本業務と明確に区分できる場合のみ入力するものとし、明確に区分できなければ計上しないものとしてください。
※2	「科目」は原則、改変しないようお願いします。該当科目が無い場合は、その他欄に記入し「細目」、「説明」欄等に内容を入力してください。
※3	消費税納付額相当分は、仮受消費税と仮払消費税の差とし、自動計算するため、『消費税取引区分』は必ず入力してください（課税、非課税、不課税、一から選択）。
※4	一般管理費等とは、施設の管理運営に係る直接業務以外で、本社（本部）機能の維持等に係る経費や法人税額相当分、利益相当分とします（本様式では、収入－支出等の差額とし、自動計算としています）。社会福祉事業等、消費税法上の非課税事業に該当する事業は、上記自動計算にせず、個別の計算により算出した消費税納付額相当分を入力してください。
※5	障害者優先調達を行った場合は、その内容（金額、委託先・調達先等）を説明欄に記載してください。

連結収支予算書・報告書(本業務+自主事業)

収入の部 (税込、単位:円)

科目	消費税 取引区分	予算額	決算額	増減額	説明
管理に係る経費収入小計	—				
自主事業に係る収入小計	—				
総収入合計					

支出等の部 (税込、単位:円)

科目	消費税 取引区分	予算額	決算額	増減額	説明
管理に係る経費支出等小計	—				
自主事業に係る支出等小計	—				
総支出等合計					

科目	消費税 取引区分	予算額	決算額	増減額	説明
一般管理費等(本業務)	—				
一般管理費等(自主事業)	—				
一般管理費等合計					

<注意事項>

※1	連結収支には、本業務⇄自主事業間の繰入金、繰出金は加算しないでください。
----	--------------------------------------

①業務委託・保守契約等一覧表（令和6年度）

No.	委託内容		委託先	契約金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				

②修繕工事一覧表（令和6年度）

No.	工事名	施行日	工事内容	請負業者	金額

③26年度ふれあい交流センター派北利用者数

①男女別利用者数

ふれあい交流センター派北												
施設名	利用者数				男女比			1日あたり平均利用者数				営業 日数
	男性	女性	その他	合計	男性	女性	その他	男性	女性	その他	合計	
4月	1,842	2,205		3,847	42.7%	57.3%	0.0%	63.2	84.8	0.0	148.0	26
5月	1,881	2,756		4,317	36.2%	63.8%	0.0%	80.0	106.0	0.0	186.0	26
6月	1,488	2,134		3,620	41.0%	59.0%	0.0%	57.2	82.1	0.0	139.2	26
7月	1,808	2,396		4,204	43.0%	57.0%	0.0%	67.0	88.7	0.0	155.7	27
8月	1,478	2,057	3	3,538	41.8%	58.1%	0.1%	59.1	82.3	0.1	141.5	25
9月	1,522	2,193		3,715	41.0%	59.0%	0.0%	58.5	84.3	0.0	142.9	26
10月	1,892	2,268		3,958	42.7%	57.3%	0.0%	62.7	83.9	0.0	146.6	27
11月	1,397	1,997		3,394	41.2%	58.8%	0.0%	55.9	79.9	0.0	135.8	25
12月	1,385	2,025		3,390	40.3%	59.7%	0.0%	56.8	84.4	0.0	141.3	24
1月	1,262	2,037		3,319	38.6%	61.4%	0.0%	53.4	84.9	0.0	138.3	24
2月	1,379	2,184		3,563	38.7%	61.3%	0.0%	57.5	91.0	0.0	148.5	24
3月	1,582	2,188		3,728	41.9%	58.1%	0.0%	57.9	80.2	0.0	138.1	27
計	18,174	26,416	3	44,593	40.8%	59.2%	0.0%	59.2	86.0	0.0	145.3	307

②区別利用者数

区別利用者数		ふれあい交流センター派北								
施設名	利用者数									
	中央	東区	西区	南区	北区	派北派 (1月以降 は別名区)	天竜区	その他 (指定しない)	合計	
4月	419					3,280	77	61	3,847	
5月	450					3,863	100	86	4,317	
6月	400					3,085	84	61	3,620	
7月	542					3,497	101	64	4,204	
8月	400					3,006	79	50	3,538	
9月	418					3,160	91	48	3,715	
10月	448					3,334	119	57	3,958	
11月	462					2,780	108	44	3,394	
12月	527					2,708	102	58	3,390	
1月	370					2,785	116	69	3,319	
2月	450					2,928	118	61	3,563	
3月	431					3,145	101	61	3,728	
計	5,327	0	0	0	0	37,361	1,195	710	44,593	

③年代別利用者数

ふれあい交流センター派北																						
施設名	利用者数						年代比						1日あたり平均利用者数						営業 日数			
	60歳以上	未就学児	小学生	中学生	保護者	その他	合計	60歳以上	未就学児	小学生	中学生	保護者	その他	合計	60歳以上	未就学児	小学生	中学生		保護者	その他	合計
4月	3,454	98	72	3	95	126	3,847	89.0%	2.5%	1.9%	0.1%	2.5%	3.2%	100.0%	132.8	3.8	2.8	0.1	3.7	4.8	148.0	26
5月	3,886	96	11	0	71	183	4,317	92.3%	2.2%	0.3%	0.0%	1.6%	3.5%	100.0%	153.0	3.7	0.4	0.0	2.7	5.6	166.0	26
6月	3,177	137	45	2	138	128	3,820	87.8%	3.8%	1.2%	0.1%	3.7%	3.5%	100.0%	122.2	5.3	1.7	0.1	5.1	4.8	139.2	26
7月	3,032	185	863	27	190	202	4,204	72.1%	3.9%	13.9%	0.6%	4.6%	4.8%	100.0%	112.3	6.1	21.6	1.0	7.2	7.5	155.7	27
8月	2,979	196	32	21	139	171	3,538	84.2%	5.5%	0.9%	0.0%	3.9%	4.8%	100.0%	119.2	7.8	1.3	0.8	5.6	6.8	141.5	25
9月	3,208	188	11	0	169	128	3,715	86.4%	5.3%	0.3%	0.0%	4.5%	3.5%	100.0%	123.4	7.6	0.4	0.0	6.5	5.0	142.9	28
10月	3,419	138	16	23	115	250	3,958	86.3%	3.5%	0.4%	0.6%	2.9%	6.3%	100.0%	126.5	5.1	0.6	0.9	4.3	9.3	146.6	27
11月	2,990	121	34	1	115	133	3,394	88.1%	3.6%	1.0%	0.0%	3.4%	3.9%	100.0%	119.6	4.8	1.4	0.0	4.6	5.3	135.8	25
12月	2,843	138	64	17	160	172	3,390	83.9%	4.1%	1.9%	0.5%	4.6%	5.1%	100.0%	118.5	5.8	2.7	0.7	6.5	7.2	141.3	24
1月	2,827	120	21	0	108	143	3,319	88.2%	3.6%	0.8%	0.0%	3.3%	4.3%	100.0%	122.0	5.0	0.9	0.0	4.5	6.0	138.3	24
2月	3,029	138	12	10	123	281	3,563	85.0%	3.9%	0.3%	0.3%	3.5%	7.0%	100.0%	126.2	5.8	0.5	0.4	5.1	10.5	146.5	24
3月	3,200	167	14	18	138	171	3,728	85.8%	5.0%	0.4%	0.5%	3.7%	4.6%	100.0%	116.5	6.9	0.5	0.7	5.1	6.3	138.1	27
計	38,241	1,732	915	122	1,597	2,026	44,593	85.8%	3.9%	2.1%	0.3%	3.5%	4.5%	100.0%	124.9	5.6	3.0	0.4	5.1	8.6	145.3	307
子育て世代						4,326	子育て世代						9.7%									

[illegible][illegible]

⑤講座・イベント一覧表（令和6年度）

⑤講座・イベント一覧表（令和5年度）						
No.	講座 イベント名	実施日 実施期間など	実施 回数	実施内容	本業務・ 自主事業の別	参加 人数

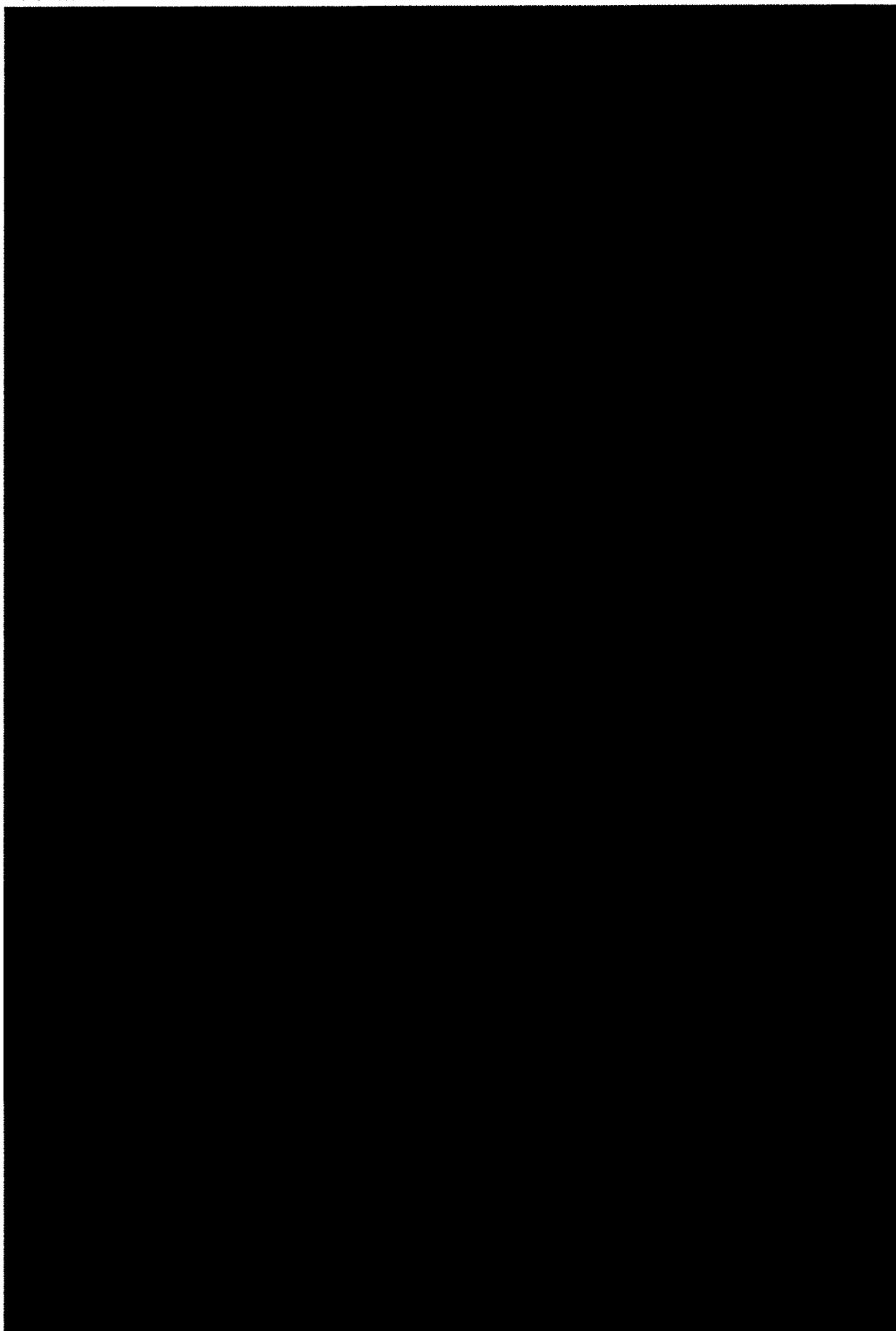
⑥登録団体利用状況(同好会)一覧表(令和6年度)

No.	団体名	活動内容	会員数	利用回数(可能な範囲で記入)	主な利用場所(部屋)

⑦光熱水費・公共料金等一覽表（令和6年度）

[illegible]

(2) 講座参加者アンケート 回収枚数合計71枚



1. The first step in the process of creating a new product is to identify a market need. This involves conducting market research to understand the current market landscape, identify gaps, and determine the target audience. Once a market need is identified, the next step is to develop a concept for the new product.

2. The second step is to develop a detailed business plan. This includes defining the product's features, benefits, and pricing, as well as outlining the marketing and sales strategy. The business plan also serves as a roadmap for the development process, providing a clear timeline and budget for the project.

3. The third step is to create a prototype of the product. This involves working with a team of designers and engineers to develop a functional model of the product. The prototype is used to test the product's design, functionality, and user experience, and to gather feedback from potential customers.

4. The fourth step is to conduct a pilot launch. This involves producing a small batch of the product and distributing it to a select group of customers. The pilot launch allows the company to test the product in a real-world setting, gather feedback, and make any necessary adjustments before a full-scale launch.

5. The final step is to launch the product. This involves marketing the product to the target audience, distributing it through various channels, and monitoring its performance. The company should continue to gather feedback and make improvements to the product over time to ensure its long-term success.

別紙1 管理の実施状況及び利用状況

(1) 施設の利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教養室1・2	146	121	138	118	154	145	144	129	128	175	126	153	1,677
教養室1	7	15	7	9	0	0	4	7	7	0	11	13	80
教養室2	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
講座室	221	180	199	392	207	217	219	236	206	252	240	247	2,816
工作室	205	166	173	146	159	132	155	140	145	113	137	157	1,828
栄養指導室	18	12	11	20	0	36	20	22	37	39	20	29	264
保健相談室	13	7	11	6	8	7	10	9	6	10	6	5	98
大広間西・東	201	420	114	147	133	180	263	211	131	115	100	89	2,104
大広間西	109	126	166	267	175	172	159	139	132	191	143	126	1,905
大広間東	274	301	265	327	250	278	244	263	251	223	216	244	3,136
大・小会議室	76	201	109	53	179	122	300	62	170	77	158	182	1,689
大会議室	524	551	433	554	334	384	440	324	472	383	492	353	5,244
小会議室	350	321	312	295	258	274	287	271	227	292	284	319	3,490
わくわく広場	18	13	10	78	37	0	8	0	0	0	0	0	164
多目的室	16	211	12	145	42	31	41	60	33	23	28	29	671
その他(機能訓練室、娯楽コーナー、休憩コーナー、キッズコーナー等)													
団体利用人数	2,178	2,675	1,960	2,557	1,936	1,978	2,294	1,873	1,945	1,893	1,961	1,946	25,196
団体数	182	182	174	191	164	178	187	175	163	177	174	184	2,131
個人利用人数	1,669	1,642	1,660	1,647	1,602	1,737	1,664	1,521	1,445	1,426	1,602	1,782	19,397
合計	3,847	4,317	3,620	4,204	3,538	3,715	3,958	3,394	3,390	3,319	3,563	3,728	44,593

社会福祉会館利用（参考）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
団体利用人数	158	153	22	225	105	152	183	171	246	147	162	221	1,945
団体数	25	22	141	32	17	23	29	25	29	23	23	27	416
※参考 個人利用人数(社会福祉協議会)	180	193	166	110	91	81	131	77	89	78	113	120	1,429

(2) 利用料金収入実績

[illegible]